

特集

JAさっぽろ × 北海道ぎょれん

コラボリーフレットが完成!

生産者だから伝えられる
「素材本来の味わい方」を
発信します。



ぎょれんと連携し リーフレットを製作

JAさっぽろでは、北海道漁業協同組合連合会(北海道ぎょれん)と連携し、札幌産野菜【農】と北海道産昆布【漁】を掛け合わせ、素材の味を楽しむ食べ方を紹介するリーフレットを製作しました。

北海道ぎょれんと連携は、協同組合間連携の一環であり、農業・漁業の1次産業同士が手を取り合い、互いに盛り上げていきたいという思いから実現したものです。

今回製作したリーフレットは、准組合員向けに発行しているコミニティ情報誌「虹のしずく」秋号とともに准組合員の皆さんへお届けした他、当JAの直売所などにも設置しています。また、北海道ぎょれんでも新千歳空港店などの店舗に設置する他、食育授業等の参加者へ配布していく予定で、当JAの組合員以外の方々も手に取る機会も多いリーフレットです。

コラボリーフレットの コンセプト

このリーフレットは、2つのコンセプトを掲げて製作しています。

1つ目は、『おうちで手軽に札幌野菜を感じてもらいたい』。口禍において、外出や人との繋がりが制限される中、家の中で札幌産野菜の魅力を感じてもらい、味わってもらうため、生産者直伝のおすすめの食べ方を提案しています。

コンセプトの2つ目は、『1次産業同士が共創し、継続的な協同組合間連携を目指す』というもの。今回、北海道ぎょれんと連携実現により、札幌産野菜と北海道産昆布を掛け合わせ、素材のうま味を堪能してもらえる食べ方を提案することができました。今回の取り組みを皮切りに、セミナーの開催や地産地消に向けたレシピ開発、販売促進運動などといった継続的な協同組合間連携の実現を目指していきます。

素材の味を活かした 2品を提案

今回のリーフレットに掲載した食べ方は、『生産者だからこそ伝えられることができる、素材本来の味わい』がテーマ。札幌産野菜と北海道産昆布を掛け合わせた2品を紹介しています。

1品目は、豊平地区で生産されるほうれん草「ポーラスター」を使ったしゃぶしゃぶ。ポーラスター生産者直伝のオススメの食べ方です。昆布だしのうま味が感じられ、ほうれん草と豚肉の相性はぴったり！いくらでも食べられること間違いなしの1品です。また、ほうれん草の他にも、札幌産の小松菜やレタスといった他の葉物野菜でも美味しいいただけます。

2品目は、北海道ぎょれんから漁師さんのレシピを提供いただき、札幌伝統野菜の「札幌黄」（タマネギ）、「札幌大長ナンバン」・「札幌白ゴボウ」、札幌産ミニトマトを使用したピクルスを紹介しました。こちらのレシピにも北海道産昆布を使用すること、まるやかな味わいに仕上げられています。ピクルスも色々な野菜で楽しめる調理方法ですので、アスパラやブロッコリー、大根など、その時期に美味しい野菜で作るのもおすすめです。

なお、今回のレシピは、当JAのホームページでも公開しています。



「ほうれん草」と「豚肉」は相性抜群で、ほうれん草の鉄分と、豚肉に含まれるビタミンB1の組み合わせは栄養バランスも良く、疲労回復やエネルギー補給にもぴったりです。しゃぶしゃぶにすることで、素材の味を堪能することができますと共に、栄養成分の流出を抑えることができます。昆布だしを効かせた鍋で、札幌産ほうれん草「ポーラスター」のしゃぶしゃぶは、いかがですか？



材料(2人分)

昆布	適量
ほうれん草	500g
豚肉	200g
水	600ml
酒	小さじ1
塩	ひとつまみ

札幌産
ほうれん草
「ポーラスター」

ほうれん草のしゃぶしゃぶ

1 —材料準備—

ほうれん草は、水で洗って根元の土を落とし、食べやすい大きさに切る。

2 —セッティング—

鍋に昆布(適量)と水600mlを入れ、20~30分おいたら、酒小さじ1、塩ひとつまみを入れて沸騰させる。

3 —実食—

沸騰してきたら、ほうれん草とお肉をしゃぶしゃぶしてお好きなタレでお召し上がりください。

POINT

ほうれん草の根元に十字に切り込みを入れて水につけると、茎と茎の間にある汚れが落ちやすく、火の通りもよくなります。

SAPPORO More Vegetable 札幌野菜をもっと食べよう

野菜はビタミンやミネラル、食物繊維を豊富に含んでいるため、毎日350g以上(成人)の摂取が目標とされています(厚生労働省推奨)。

平成28年度に行われた「札幌市健康・栄養調査」では、札幌市民(成人)が1日に食べている野菜の量は平均260gという結果でした。目標の350gまであと少しです。

JAさっぽろでは、札幌市民の皆さんにもっと札幌野菜を食べてもらうため、様々な取り組みを展開していきます。



◀ 准組合員の皆さんへは、9月にコミュニティ情報誌「虹のしずく」とともに郵送しました。

昆布だし仕立てのピクルス

札幌大長
ナンバン

札幌
白ゴボウ
(塩ゆで)

ミニ
トマト

札幌黄
(タマネギ)

健康に良いといわれるピクルスは、昆布を入れることで、酸味がやわらぎ、とてもまろやかになります。だしを取った後の昆布を、野菜と一緒に切っ入れるのもオススメです。

札幌伝統野菜の「札幌大長ナンバン」、「札幌黄(タマネギ)」、「札幌白ゴボウ」などを使ってつくってみませんか?

漁師の
Umai

材料

昆布水……………100ml	塩……………小さじ1
※ピクルスの場合は、昆布を水に10分程度漬けることで完成。	野菜……………お好みで
酢……………100ml	昆布水に漬けた後の昆布……………お好みで
砂糖……………大さじ6	

1 材料準備

写真では、札幌黄(タマネギ)、ミニトマト、札幌白ゴボウ、札幌大長ナンバンを使用しましたが、お好みの野菜でOK!

2 セッティング

昆布水、酢、砂糖、塩を耐熱容器に入れ、600wのレンジで2分程度温めて砂糖を溶かし、ピクルス液をつくる。瓶に野菜、昆布水を作った時の昆布を入れ、粗熱を取ったピクルスの液を注ぐ。

3 実食

半日ほど置いたらできあがり! もう1品おかずが欲しいというときに重宝します。

POINT

昆布水を作るために使った昆布もピクルスに入れて、食べられます!



組合員紹介
よこがお

つとむ
平賀 農さん
南地区

◆ミニトマトを全国へ出荷

お盆が明けてもなお気温が30度を超える猛暑が続いた8月の終わり、南区・小金湯の(株)風のがっこうのハウスでは、真っ赤に色づいたミニトマトが収穫の最盛期を迎えていた。

代表を務める南地区組合員の平賀農^{つとむ}さんは、13年前に新規就農し、その後農業法人である同社を設立。現在は、自身と奥さまの他、正社員6名とパートタイマー20名弱を雇用し、小金湯と伊達市の畑でミニトマトを栽培・出荷している。

「作っているのは、ラブリートとくらとアイ」という2品種。札幌のハウスは15棟です。3月から2カ月かけて計画的に定植し、出荷は11月中旬まで。伊達の畑と合わせて年間70トンくらい出荷しています」

出荷先は、道内向けも一部あるものの、首都圏の百貨店や高級スーパーマーケットなどを中心に全国各地に及ぶ。大きな産地である熊本が梅雨入りとともに出荷が終わるため、夏場は道内産の需要が高まる。さらに同社のミニトマトは高品質と特に好評で、道外では道内よりも高値で取引されている。

「単品目は管理がしやすいのが利点。どのハウスでどのくらい収穫できるかデータ化しています。量があるとロットが大きい出荷も可能なので、お客さんもお色んな農家に頼まなくて良い分買いやすく、大口の注文をいただくことも多いです」

お盆明けから8月いっぱいまでが収穫のピークで、1日に1トン程収穫する日もめずらしくない。今年からは、コロナ禍で仕事が減った業界従業員の農家による受け入れが全国的にも話題となる中、同社でも異業種で働く人たちの研修の受け入れを行なっている。

「縁あって石屋製菓の社員さん2名が来てフルタイム

ムで収穫を手伝ってくれています。今は一番忙しい時期ですし人手が増えるのは本場に助かっていますよ」

◆パン職人から農家に転身

就農前はパン職人という経歴を持つ平賀さん。東京のパン屋で27歳まで勤めた後、生まれ育った北海道で農家を目指した。

「札幌で店を出そうと思ったんだけど、パン屋の知り合いもたくさんいるし、小麦でも作ったら良いんじゃないかと思ったのが農業を志したきっかけです」

その後、伊達にある『NPO法人風のがっこう』に所属し新規就農。いざ就農となると小麦では生計を立てるのが難しいと感じ、別の作物を模索した。

「高収益で味の違いが敏感に感じられ、自分のこだわりの出せるものとなると、イチゴ、アスパラ、ミニトマトの3つしかなかった。作物にも流行があつて、イチゴ、アスパラは、既に作っている人が多かったので、当時あまり作っている人がいなかったミニトマトに決めたんです」

伊達で就農して2年が経った頃、NPOに小金湯の畑の賃借話が舞い込んだことをきっかけに独立。従業員を雇用するための知識なども独学で学び、少しずつ事業を拡大していった。

「軌道に乗るまでの5年間は、本当に苦しかったですね。今もう一度やれと言われてもちょっと嫌かも(笑)。現場の管理を従業員に任せて営業に出られるのは法人ならではの強みだと思っています」

◆青年部は大切な繋がり

小金湯の畑を始めてすぐのこと、平賀さんは知り合いの勧めから当JAの青年部に加入した。加入後数年で本部の副部長に就任。副部長を4期務めた後、

3期連続で部長を務めた。また、今年4月には後任の部長へと引き継いだ。現在は参与として青年部の良キアドバイザーを担っている。

「他の地区の部員とも繋がりができるからって早々に本部の役員に入れてもらったんです。新参者を温かく迎え入れ、皆が力を貸してくれました。たくさん部員と繋がりが持てたことは、僕の人生の財産です。今札幌でやっているといるのは、青年部があったからこそだと思っています」

参与という立場ではあるものの、青年部を盛り上げたいという気持ちは、ずっと変わっていない。今年も青年部の事業も満足にできない状況が続いているものの、以前のように活動できることを心待ちにしている。

当JAの青年部は、部員の年代が幅広いのも特徴の一つ。本部役員として、他JA青年部の状況を知る機会も多かった平賀さんは、札幌はこのままが良いと大鼓判を押した。

「幅広い年代がいるから良いと思っんです。自分は若い人ばかりじゃなくて、年上の人達の話も聞きたい。色々な年代の人と関わることで得るものがあるので、青年部は今の感じで、さらに盛り上げて活動してほしいと思います。青年部はずっと大好きです！」

◆メリハリを付けて働く

株風のがっこうでは、農業を志す人が門をたたくことも多く、パートから社員になる人や、独立就農を目指す研修にはげむ人など様々だ。

「農業の世界は、新規就農者がマーケティングを開拓するのはすごく大変。独立の厳しさをよく知っているからこそ、うちのような農業法人への就職も農業をやりたい人の選択肢の一つだと思っています」

法人といえども、個人農家と同じく最も忙しい夏

は、従業員も休みなく働く。その代わりに冬はたっぷり休むというメリハリのある働き方ができるのが同社の特徴。

「7～9月は農業をやる以上休めないのはあたりまえ！夏に休みたいなら農業はやるべきじゃないですよ。冬はいっぱい休むけど給与はしっかり保障しています。がっつり働いてがっつり休むーそれがうちの働き方なんです」

生み出した利益をしっかりと還元をすることも従業員のモチベーションアップに繋がっている。札幌の畑では反ほど稲作も行なっているが、収穫した米のほとんどを従業員へ配るなど、農業法人らしいボーナスがあるのもとてもユニークだ。

全国各地でその名をとどろかす株風のがっこうのミニトマト。順調に伸びている需要に対応するため、札幌の畑では、来年以降5棟のハウスを増設予定だという。「最近のモットーは、頼まれたらやってみる！断らない！自分のやりたいことだけをやってもらって上手いかなんか感じがしていて。相手の都合を自分の都合にできるように適応するのが大事なかなんか思っているんです」

さらに平賀さんが今注目しているのが、障がい者の方が農業分野で活躍することを通じて社会参画の実現を目指す農福連携。既に同社では障がい者の方を雇用するが、今後さらに拡充することを目指している。

「今は1名ですが障がい者の方の働いてもらっています。札幌でも障がい者雇用の需要は大きく、色々な人がもっと活躍できる場があるはず。農福連携は、もっと広げられたら良いなと思っています」

お忙しいところ、取材にご協力くださいました平賀さん、ありがとうございました。(2020.8.27取材)



組合員の
活動をご紹介します！



出来は上々！「札幌黄」の出荷が始まりました

9月19日(土)より、札幌伝統野菜「札幌黄」タマネギの出荷が始まりました。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、試食の提供やメディアを招いた例年通りの初セリの実施が見送られる中での初出荷となりましたが、極端な悪天候も少なかったことから作柄は良好とのこと。初日は、10kg段ボール1,000箱以上が出荷されました。

札幌黄は、12月中旬まで出荷され、サッポロさとらんどやホクレンくるるの杜、ホクレンショップ市内各店などで販売されます。また、札幌黄を化粧箱に詰めたタマネギギフトのお申込みも受付中！詳しくは、各支店へお問い合わせください。



JAさっぽろタマネギギフト

札幌黄

各支店窓口で受付中！

発送方法：ヤマト宅急便

受付期間：10月～12月上旬まで

(数量限定、無くなり次第終了)

受付後、10～14日後に発送いたします。

発送時期：10月中旬～12月中旬発送予定

※長期保存に向かない品種のため、お早めにお召し上がりください。



商品価格表(消費税・送料込)

札幌産たまねぎ「札幌黄」10kgダンボール(規格:L大・Lサイズ)

送り先	北海道	東北	関東	信越	北陸・中部	関西	中国	四国	九州	沖縄
全地域		青森	東京	新潟	愛知	大阪	広島	香川	福岡	沖縄
		岩手	神奈川	長野	三重	京都	岡山	愛媛	佐賀	
		秋田	埼玉		静岡	兵庫	山口	高知	長崎	
		宮城	千葉		岐阜	滋賀	島根	徳島	大分	
		山形	茨城		石川	奈良	鳥取		宮崎	
		福島	栃木		富山	和歌山			熊本	
			群馬		福井				鹿児島	
		山梨								
価格/円	2,750	2,850	3,000	3,200	3,100	3,200	3,450	3,450	3,550	5,150



9月10日(木)

酪農畜産部会琴似・手稲支部

デントコーン収量調査を実施



酪農畜産部会琴似・手稲支部(萩中昭夫支部長)では、部会員9名が参加し、デントコーン収量調査を実施しました。

当日は、天候が危ぶまれたものの、調査中は少雨で済み、午前9時に近藤牧場を出発し3圃場を回りました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクを着用しながらの調査となりましたが、サンプルの収集・収量調査を無事終了する事が出来ました。

調査結果報告については、採取したサンプルの分析に時間がかかるため、後日改めて行なうこととなりました。(中川特派員)

経済センターより冬期期間の営業に関するお知らせ

本店経済部および各経済センターは、11月～2月の冬期期間、全土曜日を休日とさせていただきます。

また、東経済センター厚別直売所につきましては、11月～2月は冬期休業とさせていただきます。厚別直売所の職員は、月～金曜日まで東経済センターで勤務しておりますので、お問い合わせ等は、右記へお願いいたします。

東経済センター

札幌市清田区真栄1条1丁目1-17

☎(011)883-2570

☎080-3262-6951(担当:阿部)



組合員の皆さまには、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

地区別懇談会のご案内

右記の日程で第2回地区別懇談会を開催いたします。組合員の皆さまは、開催前にお届けする資料をご持参の上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じながら開催させていただきます。

※詳細は支店よりご案内させていただきます。

開催日	地区名	開会時間	会場
11月11日(水)	琴似①	9:30～	琴似支店会議室
	中央		本店3階大会議室
	新琴似 篠路	13:00～/15:00～	新琴似支店会議室 篠路支店会議室
11月12日(木)	琴似②	9:30～	琴似支店会議室
	平岸		平岸支店会議室
	北札幌 西町	13:00～/15:00～	北札幌支店会議室 西町支店会議室
11月13日(金)	豊平①	9:30～	清田支店会議室
	南 厚別	13:00～/15:00～	南支店会議室 厚別支店会議室
11月19日(木)	豊平②	9:30～	清田支店会議室
	白石 手稲	13:00～/15:00～	白石支店会議室 手稲支店会議室

令和2年度組合員親睦大新年会中止のお知らせ

このたびの新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

毎年1月に開催し、大勢の皆さまにご参加いただいております「組合員親睦大新年会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止と皆さまの健康・安全を最優先に考慮し、開催を中止させていただくことといたしました。

ご参加を楽しみにされていた皆さまには、ご迷惑をお掛けすることとなり誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

「イオン北海道大収穫祭」で札幌産野菜を販売

9月25日(金)～27日(日)、イオン札幌平岡店で開催された「イオン北海道大収穫祭」にて、札幌産野菜の販売を行いました。

今回のイベントは、さっぽろハーベストランド推進協議会とイオン北海道との共同企画で行なわれたもの。3日間にわたりさっぽろハーベストランドのブースを設置し、石狩管内5JA産の野菜を販売しました。札幌産は、札幌黄タマネギの他、ほうれん草、小松菜、チンゲン菜が並び、どれも手ごろな価格で買えるとあって多くの方が手に取っていました。



△27日(日)には、経済部職員が店頭に立ち、来店客に札幌産野菜をおすすめしました。

理事会だより

◆第5回定例理事会

令和2年8月28日(金)午後1時00分より本店役員会議室において第5回定例理事会が開催された。

●監事会報告事項

1、令和2年度上期随時監査報告

●協議事項

1、「准組合員資格基準内規」の一部改正について

『准組合員資格基準内規』の一部文言を、現行の『定款』の内容に合わせるための改正である旨が説明され、可決決定。

2、金融機関貸付金の取り扱いについて

本店営業部扱いの1社に対する金融機関貸付内容が説明され、可決決定。

3、「令和2年度貸出金利率の最高限度並びに

信用の供与等の限度額の設定」の一部変更について

大口信用供与等の見直しを実施され、『信用事業規程』が変更された事に伴う所要の整備である旨が説明され、可決決定。

●報告事項

1、地区別懇談会の開催日程について

2、JA経営状況に関する事項の報告について

3、7月末財務状況報告

4、7月末組合員加入・脱退状況報告及び

未済持分譲渡報告

5、8月の動静と9月の予定について

(閉会・午後2時30分)

JAさっぽろDATA

(令和2年8月末業務実績) (令和2年7月末業務実績)

組合員数	正組合員	3,636名	正組合員	3,634名
	准組合員	31,811名	准組合員	31,841名
	合計	35,447名	合計	35,475名
出資金残高	62億9千1百万円		62億1千3百万円	
販売取扱高	8億1百万円		5億5千2百万円	
購買供給高	4億1千1百万円		3億5千1百万円	
貯金残高	3,325億5千万円		3,307億2千8百万円	
融資残高	891億3千2百万円		894億1千5百万円	
共済保有高	5,914億3千7百万円		5,927億9千6百万円	
施設建設取扱高	0万円		0万円	
管理受託戸数	4,533戸		4,548戸	

生産者の
皆さまへ

農畜産物の盗難にご注意ください!!

農畜産物の盗難や農家を狙った空き巣、車上荒らし、倉庫荒らし等が各地で発生していますのでご注意ください!

～防犯上のポイント～

- ◎収穫物や作業道具(コンテナや脚立等)は、放置せずに持ち帰りましょう。
- ◎ハウスや保管庫等の窓、出入り口の施錠を徹底しましょう。
- ◎防犯カメラ、センサーライトを設置し、通行人から見える位置に「防犯カメラ 作動中」等のステッカーや看板等を設置しましょう。
- ◎不審者・不審車両を見かけた場合は、速やかに警察に通報しましょう。

家、車、倉庫は、確実に施錠を!

【無施錠中の盗難被害の割合(R2.8現在)】

	農家等	農家等以外
住宅対象の侵入窃盗	約74%	約44%
車上荒らし	約63%	約45%
倉庫荒らし	約80%	約54%



ツイッターで防犯情報等発信中!

ツイッター 北海道警察 防犯情報



JAグループ北海道・北海道警察